

みやざき女性の活躍推進会議設立趣意書

～ 女性も男性もいきいきと働き、
ともに活躍する活力ある宮崎を目指して ～

1. 設立背景・目的

我が国においては、本格的な少子高齢・人口減少社会を迎え、労働力人口の減少による生産力や国際競争力の低下が懸念されているが、高度経済成長期を通じて形成されてきた固定的性別役割分担意識などによる男性中心型労働慣行により、女性の意欲と能力が十分に生かされているとはいえない状況にある。

こうした中、国は、女性の活躍推進を成長戦略の中核に位置づけ、女性が働きやすい環境づくりに向けた施策を展開することとしており、去る9月には「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」を施行し、「女性の力」を遺憾なく発揮させ、企業における人材の確保や多様性による新たな価値創造を図ることにより、豊かで活力ある社会の実現を目指すこととしている。

本県においても、本格的な人口減少を迎える中、県民一人ひとりが持てる力を発揮して活躍し、県民が一体となって産業とくらしを支えていく観点から、女性の活躍を推進するための環境づくりが求められている。

しかしながら、本県の女性の有業率は比較的高いものの、妊娠・出産、育児、介護などによりキャリアを中断せざるを得なかったり、管理的職業従事者に占める女性の割合が低かったりするなど、意欲と能力に応じた登用が十分に行われていないといった課題がある。

このため、女性が多様な働き方を実現できる環境づくりを進め、女性はもちろん男性もいきいきと働き、ともに活躍する活力ある宮崎の実現を目指し、ここに「みやざき女性の活躍推進会議」を設立し、一層の取組を推進するものである。

2. 目指す姿

当会議では、参加企業相互の情報交換等を通じて、女性が多様な働き方を実現するための課題の抽出や整理を行い、その解決に向けた講演会や研修会等を行うことにより、次の3つの姿を目指していく。

- (1) 妊娠・出産、育児、介護等で離職することなく働き続けることができる環境
- (2) 女性の能力開発や管理職登用など、その能力が十分に発揮できる環境
- (3) 再就職において、自分の意欲と能力を十分に活かして働くことができる環境

3. 組織体制

- (1) 当会議は、2名の「共同代表」、設立趣旨に賛同する「会員」企業、当会議の活動に協力・支援を行う「支援団体」、及び「顧問」で構成する。
- (2) 会員及び支援団体で構成する「企画委員会」を設置し、当会議の企画、運営、事業管理を行う。
- (3) 当会議の円滑な運営のため、宮崎県総合政策部生活・協働・男女参画課に「事務局」を置く。

平成27年10月19日